



4人部屋の居室は洗面コーナーを含め、約26畳。収納家具が配置され、低めの間仕切りになっています。カーテンで仕切ることができ、プライバシーに配慮されています。



入所の方が1人で使用するのには、このスペース。テレビの持ち込みにも対応できます。



洗面コーナーは各室に入っすぐ脇に、トイレは各室の入り口と並んで配置。どちらも4人部屋の場合、4人で使用します。

管理棟側の廊下から多床棟に入ると、そこは天窗からやわらかな日差しが差し込む広いホール。テーブルや椅子が置かれ、食堂と居間、機能訓練などに使用。ホール正面には介護ステーション。奥の窓側にはイベントなどに使用できるステージがあります。



多床棟平面図



特別養護老人ホーム「しあわせ荘」改築第二期工事

木のぬくもりと光があふれる 多床棟が完成しました

昨年6月から3カ年計画で始まった羽幌町特別養護老人ホーム「しあわせ荘」の改築工事。この度、第二期工事 多床棟が完成しました。多床棟は、ショートステイを含む61床。昨年度11月に完成したユニット棟(60床)と管理棟と渡り廊下で結ばれ、木造・平屋建てによる建物全体が完成。11月末、入所者全員が引越し、新しい「しあわせ荘」として生まれ変わりました。今後、今年度中に、既存施設の解体工事が始まり、平成23年度は、第三期工事として外構工事と車庫等の建設が行われる予定となっています。



浴室の脱衣スペースは、広々、ゆったりしています。



浴室は、介護度に合わせて入浴の形態に対応が可能です。横になったまま入浴できる特浴施設も完備。



小ホールからホールの方向。広い廊下が続きます。各居室は「ゆり」や「ばら」など花の名前がついています。



ホールにある居間部分。ソファを置いたテレビコーナーを2カ所配置しています。